

1年 学年だより



第6号

令和7年4月30日

江戸川区立瑞江第三中学校

第1学年

作文特別号「中学生になって」 第二号

前回から始まりました作文「中学生になって」今号最後となります。1、3、4組の選りすぐりの作文を掲載します。どの生徒も期待や不安が伝わってくるとても良い作品です！ぜひご覧ください。

「文武両道」

僕は中学生になって頑張りたいことがある。それは、勉強とサッカーを両立することだ。

ぼくが小学生の時、もちろん勉強を毎日していたが少しサッカーを重点的にしていた。でも中学生になるとチームや親から「ある程度、勉強もできないとサッカーは通えない。」と言われた。だからぼくはサッカーが休みの日に塾にはいることになった。そこでは、勉強の内容は中学生のものだったが結構解けた。でも宿題が小学校の五倍ほど多かった。かなり大変で少しでもひまな時間を費やしてやっていた。

「こんなにきついなんて。」

僕はそう思っていた。でも両立できたら、自分が好きなサッカー、行きたい高校に行けると思うと自然と頑張れる気がする。

僕は文武両道はきつい道かもしれないけど、どんな壁があっても乗り越えようと思った。

「中学生になって」

私は新中学一年生となり、新たな学校生活が始まりました。初めて制服に袖を通したとき、大人になったなと成長を実感しました。新たな環境に戸惑いながらも、毎日が充実しており、これからの成長を楽しみにしています。

教科の授業はまだ始まっていませんが、これから学ぶことに対して、期待と不安を感じている自分があります。ですが、これからの授業で新しく知識を得る事がとても楽しみです。

中学校での学習はより深く、複雑になると聞いています。自分のペースで確実に理解を深めながら進んでいけたらいいなと思っています。少し先には部活動が始まる予定もあります。学業と部活動を両立させることも目標の一つです。また、勉強だけでなく、様々な活動を通して成長していきたいと考えています。中学生の責任を感じながら、これからの三年間、成熟した人間になれるように努めていきます。そして、自分の可能性を広げるため日々前向きに取り組んでいきます。

「中学生になって」

中学生になると、友達が一気に増えます。私は、小学校の学年の人数は六十一人で、中学校の方がすごく人数がふえていて、びっくりしました。うまく話せるか不安で、教室に入ってみるとたくさんの人がいて、より緊張しました。でも、みんな優しくはなしかけてくれたり、「よろしく。名前、なんていうの?」と話しかけてくれて緊張や不安が楽しみやワクワクになり、より学校生活が楽しみになりました。

初めて話したのに名前をすぐに覚えてくれる人もいたり、名前を教えたらすぐに呼んでくれる人もいて、うれしくなりました。

一学期までに、みんなの顔を覚え、名前を名字から下の名前まで、全員の名前を言えるように、これからも話したことのない人とたくさん話し、クラスとの仲をたくさん深めたいと思いました。

どの作品も初々しさが伝わってくるととてもいい作文でした。これ以外にも掲載されていない素晴らしい作文がたくさんありました。ぜひご家庭でどんなことを書いたのか聞いてみてください！

これからも行事の節目で作文を掲載していきたいと考えていますのでどうぞお楽しみに。

5月2(金)の予定

内科検診のため、ジャージ登校です。半袖、短パンが必要です。制服はいりません。

放課後には5月9日に行われる生徒総会のリハーサルがあります。該当生徒は16:00~@体育館

日	曜	1	2	3	4		5	6	備考
2	金	授業	授業	授業	授業	内科 検診	授業	道徳	放課後：生徒総会リハ(体育館)16:00~